

平成30年1月29日
山梨県消防学校

消防職員専科教育火災調査科を実施しました

平成29年度消防職員専科教育火災調査科を実施しました。

まずはじめに、火災原因調査、損害調査を実施するに当たっての基本的な考え方、法的根拠などについて講義を行い再認識してもらったうえで課程をスタートしました。

車両火災に関する講義は、ハイブリッド車、電気自動車などの実車を使用して、車両構造や出火メカニズムを学びました。

建物火災に関する講義は、大工さんに木造模擬家屋を建築してもらい、燃やす前に建物構造の説明を受けた後に、建物内に家具等を配置し、実際に燃焼させ、燃焼経過（フラッシュオーバーなどの火災性状）を確認しつつ消火、その後は、本課程最大の目的である火災調査実習を行いました。

これまで以上に実践的な内容で実施することができ、実り多き研修となりました。

1 目的

火災原因調査に係る専門的知識及び技術を習得させ、火災現場での調査業務を的確に遂行できる能力の向上を図ることを目的とする。

2 日時

平成30年1月15日（月）から1月26日（金）までの10日間

3 場所

中央市今福1029番地1
山梨県消防学校

4 修了者

10本部28名

5 課程の様子



入校式



校長講話



木造家屋構造説明



火災調査（座学）



損害調査（座学）



車両構造説明



鑑定・鑑識



鑑定・鑑識



模擬家屋延焼中



模擬家屋消火中



調査実習



調査実習



調査実習



調査書類作成



調査書類作成



ハイブリッド車、電気自動車説明



事例研究（消防研究センター）



修了式